

# 厚生文教委員会

## 所管質問

**問** 行政視察と協働のまちづくり講演会を参考に、本市に生かせることは。

**答** 地域づくり補助金の仕組みを市民の企画・提案が実現できるような補助金へのリニューアルを調査・研究。



▲協働のまちづくり講演会

**問** 外国人移住者に対してどのような取組をしているか。

**答** 市民活動団体「カムカム」の協力により、16歳以上を対象に日本語教室を開設。

3校で5人の会計年度任用職員を配置。

電話による通訳ができる体制も整えている。

**問** 南部ルートにおける地域公共交通の今後は。

**答** 公共交通活性化協議会の会議録やアンケートの集計を市ホームページに掲載。

**問** 「チョイソコやとみ」の実証実験結果は。

**答** 3月議会で報告。

**問** 今後の予定、スケジュールは。

**答** 社会実験の結果を公共交通活性化協議会に報告し、地域に合った公共交通の在り方を検討する。

## 討論・採決

議案第35号、第36号に関して反対討論がありました。が、付託された議案は全て原案を了承し、請願第2号、第3号は不採択としました。

# 予算決算委員会

## 議案

予算決算委員会に付託された議案は5件。12月19日に開催し、審査を行いました。

◇議案第40号  
「令和5年度弥富市一般会計補正予算（第4号）」

**問** 自由通路等整備事業において、償還期間は補正前と比べてどう変化するか。

**答** 年度ごとの借入は、元金3年据え置きの20年での償還。

**問** 年度ごとの償還金額の差は。

**答** 補正前に比べ、令和14年度までは減少、15年度から24年度まで約2900万円増加を想定。

**問** 公債費は今後どのように推移するか。

## 討論・採決

議案第40号、第47号に関して反対討論がありました。が、付託された議案は全て原案を了承しました。

**答** 令和6年度から13年度まで、16億円後半から17億円台で推移し自由通路事業費のウエイトが高く、14年度に18億円を超え、15年度に18億4千万円まで上昇。

**問** 広報等のポスティング事業で、自治会委託予算との比較は。

**答** 約550万円の削減となり、現在の各戸配布や回覧文書等は自治会委託でなく、区長・区長補助員の職務の1つとして依頼している。

